



THE MAGIC
OF ROTARY

ロータリーのマジック

国際ロータリー

会長 ステファニー-A.アーチック

国際ロータリー第2670地区

ガバナー 夏見 良宏

◆例会日 毎週水曜日 12:30~13:30
◆例会場 香川県善通寺市文京町 3-3-3
(事務所) 善通寺商工会議所 2F
TEL(0877)62-7627 FAX (0877)62-7656
E-mail zen-rc@downtown21.gr.jp
WEB http://www.downtown21.gr.jp/zen-rc

◆会長
田岡 直博

◆幹事
高畑 光宏



2024 - 2025 年度 クラブテーマ
「奉仕の心を大切に」



総本山善通寺五重塔

幹事報告

*** 理事会報告 ***

- 1. 11月~12月第2例会プログラムについて
 - 12/4 クラブ総会
 - 12/11 客話 一般社団法人hito toco 代表 宮武将大様
- 1. 年末家族会について 12/18(水)を変更
 - 12/20(金)19:00~松坂国道店 会費会員 10,000円、
中学生以上 5,000円、小学生以下無料
- 1. その他 ・炉辺会合決算報告

出席報告

正会員39名 名誉会員1名

(2024/9/4 現在) (出席免除会員(b)9名(a)0名)

11/13 (2724 例会) 会員数 39名 出席会員 16名(4名)
欠席会員 13名

10/30(2722 例会) 会員数 39名 出席会員 26名(3名)
<修正>

メイクアップ 3名

葛石 智、浪花 穰、酒井忠行君

10/30 出席者 32名 出席率 88.89%

ビジター 0名

お知らせ

☆ 年末家族会のご案内 ☆ ご家族でご参加下さい。

日時 12月20日(金) 受付18:30~開会19:00~

場所 焼肉松坂国道店

* 例会、FAXにてご案内、出欠確認します。

締切:12月4日(水)

今月の例会プログラム

- 11月 6日 卓話 ロータリー財団担当
葛石 智 会員
- 11月13日 移動職場訪問例会
食事、例会セレモニー後、給食センターに移動
- 11月20日 客話 香川県会議員
山根 千佳 様
- 11月27日 客話 香川ダルク
代表 村上 亨 様

ニコニコBOX

- 浜崎達彦君:81歳の誕生日を頂き有難うございます
- 葛石 智君:ロータリー財団の卓話をさせて頂きありがとうございます
- 白川 等君:ニコニコが前にありました
- 白井 聡君:早退します

11月会員誕生祝
おめでとうございます

3名中1名



11月は、ロータリー財団月間

四つのテスト

(言行はこれに照らしてから)

真実かどうか

みんなに公平か

好意と友情を深めるか

みんなのためになるかどうか

職場訪問例会

善通寺市・琴平町・多度津町学校給食センター
所長 加藤 修



給食センターは、善通寺市、琴平町、多度津町の1市2町、それぞれの学校給食センターの施設及び設備の老朽化はもとより、衛生面や耐震性の問題、園児、児童、生徒の減少に伴って食数など様々な共通の課題を抱えていたことから、共同で学校給食センターを整備した。運用開始は、令和元年8月で、約5年が経過。

当センターの特徴としては、パンフレット裏面にもあるが、*HACCPの概念に基づき、施設設備から調理、運営までを行い、また、調理場にはドライシステムを導入している。

その他、食育の推進として、給食の調理工程を見ることができる見学通路や研修室を設けている。研修室では、児童・生徒が給食センターを訪れた際にスクリーンを活用し、給食が出来るまでの様子を紹介するなど、食の大切さについて学ぶことができる。

施設には、自家発電設備を有しており災害時には、給食センターの調理業務を72時間(約3日間)維持することができる。駐車場にはかまどベンチを常備し、緊急時には炊き出しが可能。

その他に、食物アレルギーに対応した「アレルギー対応給食調理室」を設置している。

この施設には、アレルギーに対応した調理の専任調理員が、アレルギー対応食調理室で調理を行っている。

現在対応している、アレルゲンでは、乳と卵の対応している。

提供している学校数及び食数は、
学校数は、幼稚園11園、小学校15校、中学校4校 合計30の学校

食数は、約5,300食。

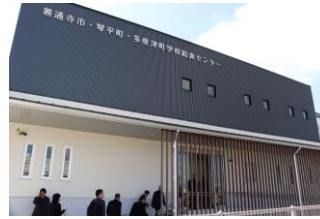
調理員は、約46名で、9台の配送車で運用。

1市2町内で採れた野菜などを優先して使用するなど、地産地消にも取り組みを行っている。

11月の使用食材では

【ダイシモチ、こまつな、ミニトマト、葉ネギ、菜花、ブロッコリー、さつまいも、さぬきキウイっこ、さぬきゴールド】

給食センターではホームページを開設している。献立表や、毎日の献立写真、ブログ等、随時更新している。学校給食センター職員一同、安心、安全で、子供たちに喜ばれる学校給食が提供できるよう、努めていきたいと考えている。



*HACCPとは、
食品の原料受入れから製造・出荷までの全過程において、危害の発生を防止するために重要ポイントを継続的に監視・記録する衛生管理手法



訪問見学記念に



調理室を2階より見学
2階には緊急災害時の調理器
が展示されていた



学校給食センター訪問記念

ロータリー情報委員会事業報告

炉辺会合の報告

委員長 岩野 健造

10月23日(水)18:30～ 開催参加者 20名

[会長]田岡直博 [幹事]高畑光宏

[ロータリー情報委員]委員長 岩野健造

(司会)葛石 智(講師)下谷和範

[新会員]兼岡 誠 近藤敏幸 前田 純

鍋本恵介 浪花 穰 石原 明 近藤芳洋

西山浩二 大坪一郎

[オブザーバー]橋本修洋(講師)

石原慎一 香川和久 白川 等 高木誠一

(松本光平:樹里庵)

振り返ってもらい記録として、感想文を書きました。

炉辺会合に参加して

会長 田岡 直博

岩野委員長の呼びかけにより、10月23日に樹里庵で、今年度第1回の炉辺会合が開催されました。炉辺会合は、非公式の少人数の会合であり、家庭集会、情報集会などと呼ばれることもあります。

私は新入会員に対する教育の場と理解していましたが、葛石クラブ研修委員長から、ロータリアンたるもの、その人格識見を認められて推薦され、入会を許可されたのであるから、クラブが教育するということはない、自ら進んで学び、人間性を高め、そして行動することが求められるというお話がありました。

思えば、私も優れた先輩ロータリアンの言動に感銘を受け、それを見習って、奉仕活動をしてまいりました。今年度は4名の新入会員がいましたが、みな優れた人格識見をお持ちの方々ばかりであると認識しております。積極的に奉仕活動に参加し、クラブを活性化していただければと思います。

兼岡 誠(入会1年 R5.6.21)

炉辺会合では、バーベキューを囲み参加者の親睦を図るという日本における囲炉裏文化に似た形態をとったものであると冒頭説明があり、言わゆる「同じ釜の飯を食う」という意味を再認識しました。

葛石 智会員 成熟した社会人として、会員各自誇りある仕事の中で社会奉仕をしていくことが大事である。

石原慎一会員 ロータリーの大先輩方に優しく指導して頂ける状況に感謝しながら、決して甘えることなくロータリアンとして活動していかななくてはなら

い。

以上、要約ですが、先輩方の貴重な講話を頂きました。

また、新規入会された立派な事業者の方々の入会後の感想をお聞きし、改めてロータリーの意義について毎週水曜日の例会を漫然と送るのではなく、意識を高く持ち、ロータリー活動で得られるものを意識し食欲に努めていきたいと感じました。炉辺会合によって、さらに良き親睦が得られました。ありがとうございました。

近藤 芳洋(9.4 入会)

ロータリー入会時は、正直なところ、「自分がお役に立てる事があるのだろうか」という不安な思いと、「自分が成長できるなら」という期待が入り混じり、とても複雑な思いでの入会でした。しかし、今回、炉辺会合に参加させて頂き、ロータリークラブ活動の考えを再確認でき、入会時に抱いていた不安はなくなりました。

私事ではありますが、私は「自身の心を高め、仲間と共に幸せになる」という理念の元、会社を運営しております。ロータリークラブから学ばせて頂いた「個々の奉仕」は企業含め、世界に通じるものであり、私自身成長できると実感いたしました。

情報を伝授して頂いた先輩方の皆様、今回は貴重なお時間をありがとうございました。

大坪 一郎(9.4 入会)

入会間もない私はロータリークラブの活動や成り立ちなど知識が皆無でした。

今回炉辺会合に参加し、活動目的や設立理念などを勉強させていただいたことにより、今後「奉仕の理想」を信条とするロータリークラブの奉仕活動に積極的に参加し、多くの学びの機会を通じて自分自身成長していきたいと感じました。

ご指導くださった先輩方、本当にありがとうございました。

西山 浩二(9.4 入会)

「炉辺会合」？まず炉辺という聞きなれない言葉を聞き、どう言う会合なのか良くわかりませんでした。なので少し調べてみたところ「炉辺」とは囲炉裏(いろり)の辺りと言う意味らしく囲炉裏を囲んで雑談をする会と言うことがわかりました。なるほど、これが橋本さんが言われていた、昔は先輩の自宅にお伺いして、そこで先輩の家庭の中で話を聞いて色々なことを学ぶ機会を作ってくれていたのだと言うことが想像できました。時代が変わり、形も変わってきたかもしれませんがこういう機会を作ってくれて本当に良かったと思います。

また、葛石さんの話を聞いて、当日の感想でも少し話させて頂きましたが改めて仕事やロータリークラブに対する甘えていた気持ちが自分の中にある事に気

Zentsuji Rotary Club Weekly Report

付き、これからどうしていかなければならないか、を考えるきっかけになりました。少しずつでも自分自身が成長できるように、これから沢山の先輩方から色々な事を吸収できるように勉強させて頂きたいと思えます。岩野委員長、大変有意義な時間をありがとうございました。

石原 明(9.4 入会)

6月に紹介いただいてより3か月が経ちました。最近になってやっと先輩方々の名前と顔を覚えてきましたが、会の活動内容、規模、団体のことなど全然わかっていない状態でした。

そんな中、「焼き肉が食べれる」という軽率な気持ちで、駅前のごみ拾いと炉辺会合に参加しました。参加してみると大先輩の方々が率先してごみ拾いを行っているのを見て、私も慌てて拾い出しました。拾い出すと何か気分が晴れるのを感じてきて止まらなくなりました。

そんな時に先輩から「自分とこの家も掃除せんのかな。」と言われ「ほんまや。」と返してしまいました。そこで思ったのが、「家族や会社や地域の方たちのためにするのではなく、これは、自分自身のためにやっているのではないか」ということでした。そんな思いを抱きながら、楽しみの炉辺会合に参加しました。そこで、葛石先輩から「この会は、団体で奉仕するのではなく個人で奉仕する団体です。」という言葉に、何か先程のごみ拾いを重ね合わせ「会があるから拾うのではなく、拾うから仲間が集まる」ということなのかと自分なりに感じました。ただ多くの先輩方々と話をしすぎてメインデッシュの黒毛和牛サーロインしゃぶしゃぶを食い損ねてしまいました。今度は最初に食べることにします。

こんな私ですが、今後ともご指導宜しくお願ひします。本当にありがとうございました。

前田 純(入会 1年 R5.3.1)

10月23日に炉辺会合があり、今回初めて参加させて頂きました。

樹里庵さんにて美味しいお肉をいただきながら、諸先輩方のお話をお聞きすることができ、とても楽しい時間を過ごさせて頂きました。僕は入会して1年半ほどになりますが、正直いまだに、「何をすればいいのか？ どうしないといけないのか？」よくわからないまま、とりあえず例会に出席している、というのが本音のところ、その様な中でこういった会合で、色々ためになるお話をお聞きする事ができたのは非常にありがたい事でした。

特に葛石会員が訓話では、「ロータリーは指導する場では無く自ら学ぶ場である」というお話には、な

るほど、という思いで、「父がロータリーについてあまり教えてくれないのはそういう事なのか？」と妙に納得してしまいました。また、ロータリーの「職業奉仕」の概念について、僕はまだ、いまひとつはっきりと掴みきれていなかったのですが、葛石会員のお話を聞いて、少し理解が深まったように感じています。

これから毎日の仕事の中で、少しずつ、奉仕の精神を持って、自分にできることを考えて行きたいと思ひます。

4名の新入会員の方も出席され挨拶をされていました。皆さん本当にしっかりした方々で、僕も負けなように頑張らないと、と気持ちを新たにしております。

本当に楽しく、有意義な時間を過ごすことができました。ありがとうございました。

炉辺会合Photo

2024.10.23

